

星槎全国生徒会報

2024年度
第2号
(No.42)



10年後 20年後の未来に向けて

今できること step up 2024



建学の精神

社会に必要とされることを創造し、常に新たな道を切り開き、それを成し遂げる

教育理念

必要とする人々のために新たな道を創造し、
人々が共生しえる社会の実現を目指し、それを成し遂げる

教育目標

困難な場面において、相手を想い、笑顔と勇気を持って立ち向かう強い心の育成

校訓

労働(人のために働くこと)

感謝(いつも感謝する気持ちを忘れないこと)

努力(努力をし続け、決してあきらめないこと)

星槎の3つの約束(共生の理念)

人を認める

人を排除しない

仲間を作る

目次

- ・ 各校舎の生徒会紹介……………3
- ・ 全国生徒会 SAAB 研修活動報告……………4
 - ・ 星槎国際本部校……………5
 - ・ 星槎国際芦別……………6
 - ・ 星槎国際帯広……………7
 - ・ 星槎国際札幌北……………8
 - ・ 星槎国際旭川……………9
 - ・ 星槎国際北広島……………10
 - ・ 星槎国際仙台……………11
 - ・ 星槎国際郡山……………12
 - ・ 星槎学園大宮校……………13
 - ・ 星槎国際川口……………14
 - ・ 星槎国際八王子……………15
 - ・ 星槎国際立川……………16
 - ・ 星槎国際厚木……………17
 - ・ 星槎国際横浜鴨居……………18
 - ・ 星槎学園横浜ポートサイド校……………19
 - ・ 星槎学園北斗校……………20
 - ・ 星槎高等学校(全日制課程)……………21
 - ・ 星槎高等学校(通信制課程)……………22
 - ・ 星槎国際湘南……………23
 - ・ 星槎学園湘南校……………24
 - ・ 星槎国際小田原……………25
 - ・ 星槎国際甲府……………26
 - ・ 星槎国際静岡……………27
 - ・ 星槎国際浜松……………28
 - ・ 星槎国際名古屋……………29
 - ・ 星槎国際富山……………30
 - ・ 星槎国際福井……………31
 - ・ 星槎国際大阪……………32
 - ・ 星槎国際広島……………33
 - ・ 星槎国際高松……………34
 - ・ 星槎国際丸亀……………35
 - ・ 星槎国際福岡東……………36
 - ・ 星槎国際福岡中央……………37
 - ・ 星槎国際北九州……………38
 - ・ 星槎国際沖縄……………39
 - ・ 星槎国際那覇……………40
 - ・ 星槎もみじ中学校……………41
 - ・ 星槎中学校……………42
 - ・ 星槎名古屋中学校……………43



※ 2021年度より

星槎もみじ中学校

星槎中学校

星槎名古屋中学校 を掲載



全国生徒会 SAAB 研修活動報告

全国の在校生が繋がり、学び合う「星槎全国生徒会」。今年度は昨年と同様に『10 年度 20 年度の未来にむけて』“今”できること～step up2024～』をテーマに日々の校舎での活動やブロック研修、全国生徒会研修に取り組んできました。SAAB 研修では「星槎カルタ輪投げ」と「未来へ繋ぐメッセージ」ブースを運営し、星槎の歴史や想いを伝え、10年後20年後の未来に向けてできることについてご来場された方々と一緒に考えることができました。私たちの強みは全国に星槎の仲間がいること。これからの全国生徒会の活動も未来に向けて“今”できることに一つ一つ取り組んで行きたいと思えます。

〈星槎国際郡山 石井咲来〉

私が SAAB 研修で印象に残っているのはブースの運営です。「未来へ繋ぐメッセージ」ブースを運営し、担当していたグループの中で役割分担を行い、全員で一緒に盛り上げていくために協力して取り組みました。たくさんの方々と関わることができ良い経験となりました。また、SAAB 研修を通じて他校舎の活動を聞く機会もあり、自校舎との違いや活かせる部分を見つけることができました。それをしっかりと自校舎の生徒会役員に共有し、より良い学校づくりに役立てていきたいと思えます。



〈星槎国際高校大阪 梶野みはる〉

私は全国生徒会の仲間と共に、星槎を知ってもらい、より多くの仲間と繋がっていくことを目標に「星槎カルタブース」で多くの人と交流をさせていただきました。3 歳くらいの小さな子から大人の人までが、輪投げというゲームを通して、星槎カルタに挑戦してくれました。星槎に通う生徒が考えた「カルタ」を読み上げながら輪投げに挑戦し、景品には「星槎カルタ缶バッジ」をプレゼント！「やってみませんか？」と声をかけた皆さんが、本当に楽しそうに挑戦し、缶バッジを持って帰ってくれました。缶バッジを後に見た時に「星槎っていいな！」と改めて感じてもらえたら嬉しいです。

〈星槎国際帯広 石澤春汰〉

今年で 10 周年を迎えた SAAB に全国生徒会長として参加させていただきました。会場には、飲食、物販、体験ブースや大規模な会場装飾などがあり、知って繋がることを身をもって体験することができました。また 10 周年記念企画として、オープニングの SEISA student サミット&共同宣言にも参加させていただきました。各国の方々に自分達の想いを直接伝えることができ、私たちが普段やっている活動や学びを世界に届ける事ができました。会場の出口で各国の方々と握手をすることもでき、世界と自分が繋がれているんだと感じられる貴重な経験ができました。



〈星槎国際八王子教諭 岡本昂大〉

私は今回 SAAB に参加して、他国の文化を理解していく事がとても重要であると改めて感じる事ができました。他国の文化を理解することで私たちの国での当たり前が他国では当たり前ではないように人によって価値観が違うということを目の当たりにしました。人によって価値観が違うというのは国内、国外関係なくお互いのことを尊重し理解していく上で大切であると感じました。また、研修内で少しでも多くの人に生徒会での活動や SDGs の重要性などを伝え、理解してもらうためにはどうすればよいのか試行錯誤している姿を見て私自身も向上心を落とすことなく生徒のために試行錯誤を止めずに行動していきたいです。

1 学校祭報告

テーマ:自遊奔放 ～ ALL FOR ALL ～

今年も各クラス一丸となって、学校祭を成功させました。1年生にとっては初めての学校祭。2年生にとっては2回目の学校祭。3年生にとっては最後の学校祭。それぞれの思いが集まった学校祭でした。今年はステージトラック上で軽音楽の発表やコスプレコンテスト、また江別市のアイドルによるライブもあり、会場は大いに盛り上がりました。

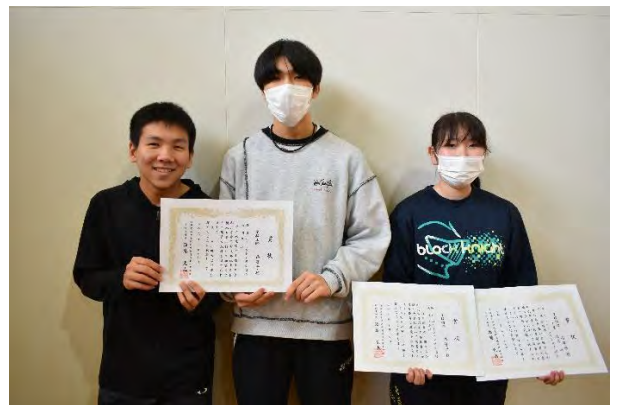


2 生徒会活動および地域イベント

第71回北海道社会福祉大会にて、全道の共同募金優秀学校部門における表彰者の代表に本部校が選ばれ、登壇いたしました。ここ数年のボランティア活動が評価された結果であり、これまでの努力が報われた瞬間でもありました。今月にも赤い羽根共同募金ボランティアがありますので、社会に貢献できることを喜びとし、今後もさまざまなボランティア活動に参加していきます。

3 部活動報告

夏の全国大会に出場し活躍したバドミントン部と卓球部が、10月に新人大会に出場しました。バドミントン部は女子個人2位、女子団体2位、男子団体3位を獲得しました。卓球部は女子個人3位、男子個人3位、男子団体3位という結果でした。日頃の練習から一人ひとりが他の部員の手本となるべく、体力の続く限り努力を続けていた姿を見ていたのでこの結果に私たちも嬉しく思っています。他にも本部校には魅力あふれるサークルが数多くあります。例えば、カードゲームサークルでは放課後にサークル員がそれぞれカードゲームを持ち寄り、お互いの戦術を読みながら戦い、校内No.1を目指しています。



4 わが校舎の魅力「スポーツコース」

本部校には丸一日スポーツの授業を行う「スポーツコース」があります。野球やバスケットボール、バレーボールなどといった実技に加え、体育理論なども深く学びます。本部校は校舎を持っているため、グラウンドでも体育館でも活動できることが強みです。他にも市内外のスポーツ施設や大学、専門学校などと繋がり、スポーツソーシャルワーカーやスポーツ指導者になるための実践経験を積むこともできます。毎年大人気のコースです。



1 学校祭報告

テーマ:今ここに集う、スターダストたち

星槎国際芦別の星槎祭では、4年ぶりの一般公開となり、多くの方に来場していただくことができました。今年の星槎祭は3グループに分かれて模擬店を運営し、星槎の農場「星の島」で収穫したサツマイモやジャガイモを使った豚汁や大学芋を出品しました。

生徒によるダンスや、ゲストバンドによる懐かしメドレーは会場にいる人たちをひとつにし、とても熱いステージを繰り広げてくれました！



2 キラキラ☆フェスタ あしべつ2024

「キラキラ☆フェスタ あしべつ」は毎年8月の第1土曜日に真夏の芦別で行われる一大イベントです。花火や露店、ライブ演奏などが行われている中で、会場の一角を使わせていただき、星槎のブースを出展しました。ゼミで作成した缶バッジやレジンキーホルダー、ポストカードなどを販売し、多くの方に購入していただくことができました。今後も地域のお祭りやイベントに参加し、人と人との関わり・繋がりを大切にしていきたいです。

3 部活動報告

星槎国際芦別には部活動はありませんが、放課後活動として喫茶活動をしています。喫茶を趣味とした生徒が職員や生徒に向けてコーヒーを振る舞うことで、更なる技術の向上やコーヒーの魅力をより多くの人に知ってもらうことを目的としています。星槎祭でもたくさんの方に飲んでいただき、ご好評をいただくことができました。今後も色々な人達にコーヒーの魅力を知ってもらいながら、コーヒーの手腕を上げていきたいと思えます。



4 わが校舎の魅力「人×人ゼミ」

星槎国際芦別では、「人×人ゼミ」という芦別市内にある放課後等デイサービスに通所している子どもたちと遊びを通して関わり方を学ぶゼミがあります。

月に1回ほど、通所している子どもたちが星槎国際芦別に来校し、高校生が考え準備した企画で交流する時間を作っています。前期はじゃんけん列車やアイスクリーム屋さんごっこ、風船バレー、ケイドロなどを行いました。地域の子どもたちと実際に関わることができる星槎国際芦別にしかない自慢のゼミの一つです。



1 学校祭報告

テーマ:Hey 輪の祭 Ten ニッコリ Days 十勝

僕らはぼよん Stars

今年で 13 回目を迎える「街中にぎわい祭り」は史上初の 2 日間開催で行いました。YouTube 生配信と帯広駅前の十勝プラザを会場にアイドルライブ、ヒーローショー、よさこい、ファッションショーなどを披露しました。そして地元企業の方にご協力をしていただき、星槎マンクッキーや足湯などを通じてみなさんがニッコリする最高に情熱のこもった学校祭になりました。



2 生徒会活動および地域イベント

帯広三大祭りのひとつである「おびひろ菊まつり」に参加させていただき、菊の美しさや伝統文化を感じつつ、ヒーローショーやアイドルライブ、生歌の音楽ライブで会場全体を魅了することができました。一人ひとりが地域を盛り上げるために本気で取り組み、このイベントを通じてより星槎国際帯広との絆が深まりました。今後も私たちのパフォーマンスを通じて地域の方々に元気や勇気を与え、少しずつ恩返しをしていきたいと考えています。

3 部活動報告

星槎国際帯広ではたくさんの部活動が活動しています。今年陸上競技部陸上競技部が全国大会に出場し、男子走り幅跳びで3位、女子 3000m6位と素晴らしい結果を残すことができました。その他に陸上競技部を含む8名が十勝の食と自然を活かした「とかちフードバレーマラソン」に出場し、地域全体を活気づけました。何事にも全力で一生懸命に活動できるところが星槎国際帯広の魅力です。今後も積極的な姿勢で地域活性化に貢献していきたいです！



4 わが校舎の魅力「スターランド農園ゼミ」

農業王国十勝の広大な農地を活かして 1 から畑を耕し、育てた野菜をその場で調理して食べるのが醍醐味です。夏の炎天下の中でも仲間や保護者の方々と共に精一杯取り組み、農園ゼミを通じて、普段何気なく食べている野菜や果物がどれほどの手間と努力をかけて育てているかを実感することができました。生徒同士で共に協力し合うことでチームワークが生まれ、収穫の喜びや食への感謝の気持ちを育むことができる魅力的なゼミです。



1 学校祭報告

テーマ:アンタレス～紅く輝け～

このテーマには「情熱」が込められています。情熱が誘い込んだかのように、保護者の方だけではなく地域の皆様を含め、多くの方々が来校されました。狭い校舎だからこそ、空間を最大限に使って開催しました。舞台発表の時は大勢の方々が教室に集中するので、モニターを設置するなどの工夫をしています。全ての人々が輝いた学校祭になりました！



2 生徒会活動および地域イベント

年末最後の生徒会企画「クリスマス会」

第九期の生徒会が発足。前生徒会の意思を引継ぎ、星槎カルタの作成や SAAB への参加をしました。現在は 12 月に行うクリスマス会の準備をしています。クリスマス会は代替わりしてから初めての主催企画です。生徒だけではなくフリースクールやデイサービスなどたくさんの人達が交流し、笑顔が溢れて絆が深まるようなイベントにしたいという思いを掲げて頑張っています。

また雪解けの季節には地域への感謝を伝える活動としてゴミ拾いをする予定です。

3 新規部活動「写真部」始動

今年度、写真が好きな生徒が集まり写真部が新設されました。主に校外で活動していることが多いのですが、時々、お互いが撮った写真を持ち寄り、交流する時間を設けているそうです。活動の一環として、校内の壁に写真を展示し、生徒の目を楽しませています。また、写真甲子園の出場を大きな目標としているとのことです。創部に尽力した写真部の部長からは「動画では流されてしまう一瞬を表現できることが写真の良さだと思います。これからは賞を取ることを目指して頑張りたい。」と意欲を燃やしています。今後の活動に注目です。応援よろしくお願いします！



4 わが校舎の魅力「本当の距離の近さ・・・」

星槎国際札幌北の魅力の一つとして挙げられるのは、学年関係なくお互いの距離感が近いことです。心地よい距離感といえば良いかもしれません。生徒がやりたい事や好きな事で繋がり、放課後などに教室で集まって盛り上がるなど、学校の雰囲気をととても良いものにしています。そして、新しい事に挑戦することを躊躇わない点も魅力です。生徒だけではなく先生も一緒に考え、チャレンジし、時には悩みながら一緒に取り組んでいます。共に仲間と様々なことについて共有し広げていけることが最大の魅力です。



1 学校祭報告

テーマ:仲間をつくる

今年度の星槎国際旭川の学校祭は「仲間をつくる」をテーマとしてメインブース、飲食ブース、ステージ発表などを行い、地域の方と連携しながら、企画や販売を行いました。はじめは皆戸惑っており、なかなか企画などが進みませんでした。仲間との絆を深めながら、互いに協力することで、素晴らしい星槎祭を作り上げることができました。



2 生徒会活動および地域イベント

10月に生徒会選挙が行われ、新生徒会のメンバーが決まりました。新たなメンバーで前生徒会メンバーから引き継いだ伝統をつないでいきます。写真は北海道 SAAB の準備で作成した紙傘と押し花です。全員で協力しながら作業し、完成度の高い作品になりました。星槎札幌もみじキャンパスで行われた北海道 SAAB で、紙傘と押し花を販売しました。日本とアフリカとの懸け橋の活動になったのではないのでしょうか。

3 部活動報告

白濱広大君は剣道経験などを活かし、昨年度はレスリング 92kg で道内大会すべて準優勝を果たし、昨年 8 月に北海道で開催された全国高等学校総合体育大会レスリング競技に北海道代表として出場しました。

1 年次の 9 月よりレスリング部に入部し活動を始め、本校では毎日練習することができない環境下で、自宅での自主トレーニングによりレスリングに必要な筋力基本動作を日々の努力で身につけました。高校卒業後は、星槎道都大学に進学し、資質・能力のさらなる向上に努めます。



4 わが校舎の魅力 「ゼミ活動」

校舎の魅力はゼミ活動が充実しているところです。今年度は e スポーツゼミ、イラストゼミ、異文化ゼミ、コラボゼミ、生物研究ゼミなどさまざまなゼミが開講されています。右の写真はクッキングゼミで調理したフレンチトーストの写真です。今回は時短のため、溶かしたバニラアイスに食パンを浸し、こんがり焼きました。とても簡単でおいしくできました。

他にもゼミのメンバーで企画・考案しながらさまざまな料理に挑戦しています。



1 学校祭報告

テーマ:煌めき

星槎国際北広島は、星槎道都大学内にある校舎のため、学校祭は星槎道都大学祭と合同で開催しました。各学年で出し物を決めて、本番に向けて試作作りなどを頑張りました。

また、ゼミで作ったハンドメイド作品の販売も行いました。他にもさまざまなイベントが開催されており、大学主催のイベント・外部主催のイベントを楽しむ様子が見られました。



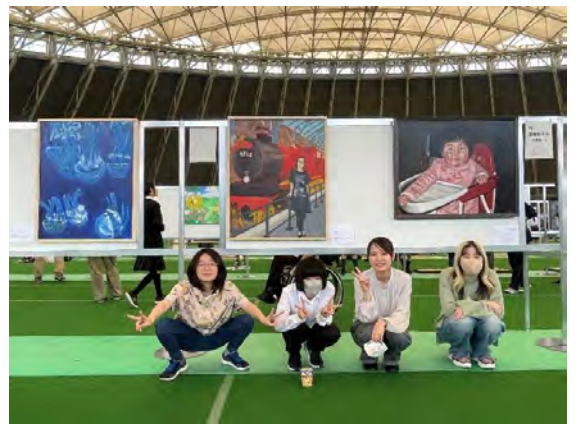
2 生徒会活動および地域イベント ～SAAB～

生徒会を中心に、SAAB の活動に取り組みました。星槎国際北広島では、世界の動物をテーマにしたトレーディングカードを作成しました。輪投げで得たポイントに応じてトレーディングカードを交換する形式で、特に小さな子が楽しんでくれました。カードをもらった側も勉強になり、私たちが作っている時も勉強になりました。準備期間から本番まで実りある活動となりました。

3 部活動報告

今年は美術部 3 名が高文連へ出展しました。星槎道都大学美術学部の先生のご指導をいただきながら、油彩画を制作しました。高文連地区予選では、他の高校生の作品に触れ、創作意欲が刺激される 3 日間となりました。

地区予選にて 2 名が佳作で全道大会への出場権を得て、10 月に旭川での研修に参加しました。旭川の美術館、公園・動物園でのスケッチなど、たくさん美術に触れることができ、とても有意義な 3 日間となりました！



4 わが校舎の魅力「高大連携」

星槎道都大学の中にある星槎国際北広島では、本格的な道具や設備が揃ったアトリエや造形デッサン室が使用可能です。ゼミ授業などを通して様々な体験をすることができるほか、大学のメニュー豊富な学食や、品ぞろえ豊富な購買、大学図書館を利用できます。また、大学の体験授業を受講できる機会もあり、星槎道都大学への進学を検討する際は手厚いサポートも受けられます。



1 学校祭報告

「星城祭」テーマ: ~望~

今年の星城祭は、「~望~一人ひとりが、こうしたい、こうありたいが実現できる星城祭」をテーマに開催しました。2 階メインブースでは、実行委員主催のイベントやステージ発表が行われました。推し活同好会によるステージ発表では参加型のダンスもあり、ステージの上で踊った人も見ている人もともに楽しむことができ、大盛り上がりでした。中学生や保護者、地域の方など多くの方に来校していただき、笑顔で溢れ賑わう星城祭となりました。



2 生徒会活動および地域イベント「町内会ボランティア」

11 月に校舎のある宮千代地区の町内会ボランティアを行い、町内清掃や花壇の植え替えの準備を行いました。その際に地域住民の方から感謝のお言葉や差し入れなどを頂き、少しでも地域に貢献することができたと感じることができました。また 10 月にはハロウィンイベントを実施し、仮装大会やボードゲームなどでとても盛り上げることができました。

イベントや地域住民の方との繋がりなどを大切にして、学校を盛り上げていけるように頑張っていきます。

3 部活動報告「陸上部」

第 59 回全国高等学校定通陸上競技大会に女子円盤投げ 1 名、男子 100×4 のリレーメンバー 1 名、計 2 名の生徒が全国大会に出場しました。女子円盤投げでは県大会よりも 5 メートル以上自己ベストを更新し、見事第 7 位で入賞をすることができました。また、県の選抜としてリレーに出場した選手は、予選敗退となりましたが、1 年生ながらアンカーとして走り、経験を積むことができました。2 名とも初出場ながら、自分の持てる力を存分に発揮し、また同じ県で出場した選手も交流を深め「チーム宮城」の一員として、精一杯頑張りました！



4 わが校舎の魅力「ダンスゼミ」

星槎国際仙台には月曜日にダンスゼミがあります。歌やダンスを中心に外部講師の先生に来ていただいているため、みんなが笑顔でそれぞれの目標を持って活動しています。

2 月に今までの自分たちが成長してきたことをステージ上で発表できる学習成果発表会という行事があります。ダンスを中心に歌や踊りで表現できるように頑張っていきたいと思っています。



1 学校祭報告

テーマ:新機一転

今年度から地域の方々との交流を目的に1日目を一般公開での開催とし、約300人の方に来校していただきました。

2日目は市内の施設を利用し学年ごとの寸劇・ゼミ発表・有志発表を行いました。寸劇では「もし、今のクラスでジブリの世界に行ったら」をテーマに、台本から作成し学年の個性があふれたステージを作り上げました。短い時間の中協力して準備した成果が表われ、参加した全員に楽しんでもらうことができました。



2 生徒会活動および地域イベント

全国生徒会のテーマ、「10年後 20年後の未来に向けて今できること」の学習の一環として郡山市議会主催の議会報告会、意見交換会に参加しました。郡山市は現在、「次なる100年に向けて、今、取り組まなければならないこと」に力を入れて考えています。市内の交通渋滞の改善について分科会で市議会議員さん達と意見を交換しました。校舎前の通学路について出した意見が次回の市議会だよりに掲載される予定です。

3 部活動報告

「第57回全国高等学校定時制通信制卓球大会」女子個人において、卓球部の松本ことさんと松本ふみさんが見事な活躍を見せてくれました。松本ことさんは4回戦まで進出、松本ふみさんは5回戦まで進出し、ベスト16の好成績を残しました。

また、星槎国際郡山は今年から新たにソフトテニス部が設立され、全国大会にも福島県代表として1名出場しました。現在、5名の部員が一丸となって練習に励んでいます。次年度の大会に向けて、日々の練習に真剣に取り組んでいます。



4 わが校舎の魅力 「周辺施設を活かした授業・活動」

星槎国際郡山の魅力は、公共施設が校舎の周りにたくさんあることです。例えば、市役所、図書館、公園、イベント会場、庭球場などが徒歩圏内にあり、文化祭や放課後の学習や部活にも活用しています。文化祭ではイベント会場を借り、寸劇やライブなどをしました。新校舎に移ったことで校外での学習の幅が広がりました。また、学校の隣のパン屋さんやスーパーではおやつや昼食を購入することはもちろん、文化祭の食材購入やパン販売でもお世話になっており、学習活動を支えてもらっています。星槎を支えてくれている施設やお店がどんどん増え、地域交流が広がっています。



1 学校祭報告

テーマ:世界を知って世界と繋がる～アジア～

今年のテーマはアジアでした。日本をテーマにしたお化け屋敷や、シンガポールをテーマにした輪投げなどのブースがありました。

生徒会では、ペットボトルキャップの回収ボックスを設置しました。オリジナルの看板をつくり、ワクチンプロジェクトの周知と回収のご協力を呼びかけました。



2 生徒会活動および地域イベント

大宮校は、11月10日に実施された「さいたま KI-TA まつり 2024」にボランティアとして参加しました。ゴミの回収や、会場の設営・片付けなどの活動をしました。地域の方はとてもやさしく、他校舎の生徒とも協力し関わり合いを持ちながら活動することができました。

また生徒会主催のイベントとして12月にはクリスマス会を1月には中高合同のレクリエーションを予定しています。

3 部活動報告

【卓球部】

卓球部は男子個人で2名、女子個人で1名が全国大会に出場しました。3名とも全国大会は初出場でしたが、緊張を楽しんでいる様子も見られ、試合が始まると自分で気持ちを作り集中して戦うことができました。

【陸上競技部】

陸上競技部は男子走高跳、男子走幅跳、女子100m、女子200m、女子走幅跳、女子4×100mRの種目で4名が全国大会に出場しました。全国大会のレベルの高さを肌で感じつつも、チームとして団結して競技に臨むことができました。



4 わが校舎の魅力「輝きゼミ」

大宮校には毎週月・木・金曜日の4・5時間目に「輝きゼミ」という選択授業があります。約40個のゼミから選ぶことができ、スポーツ、音楽、アート、調理、園芸、理科実験、各種検定対策など、生徒の「やりたい!」という気持ちを形にしています。

学校環境整備ゼミでは学校内外の環境整備に取り組んでいます。学校周辺のゴミ拾いや水槽の清掃などを行い、いつも素晴らしいチームワークでピカピカにしています。



1 学校祭報告

テーマ:虹

学校祭では宿泊研修で学び、体験したことを各学年で発表したり、有志によるステージ発表したりなど、たくさんの生徒が活躍する姿を見ることができました。ゼミの成果物の展示やフオトスポットの設置もしました。写真を撮影している生徒は笑顔が見られました。また、模擬店で炊き込みご飯やみそ汁、アイスや飲み物などの販売も行いました。準備はとても大変でしたが、思い出に残る学校祭にすることができました。



2 生徒会活動および地域イベント

今年度はエコキャップ活動を中心に取り組みました。集めたキャップをキャップの貯金箱推進ネットワークさんに寄付し職員の方にお話を伺いました。お話の内容としては自分たちで集めたペットボトルキャップがどう活用されていくのかや、ワクチンになる際の流れなどお聞きすることができました。この活動を通して小さな積み重ねを継続することでワクチンを生成でき、多くの人々の命を助けられるということがわかりました。これからもこの活動を続けたいと思います。

3 部活動報告 (自転車競技部)

2021年から新しく部を立ち上げたことをきっかけに、1人だけだった部員が3人に増え、たくさんの舞台上で成果を上げることができました。3人で切磋琢磨し、今年の関東大会では得意種目で優勝や初のインターハイ出場を獲得した仲間もいました。今年度は、昨年度よりも良い成績を残すことができ、日々の練習の成果が結果として残せていることをとても嬉しく感じています。仲間や先生方、練習環境に恵まれ、充実した部活動ライフを送れています。これからも新たな目標に向け、精一杯頑張りたいと思っています。応援のほどよろしくお願いいたします。



4 わが校舎の魅力「イベント」

今年度はさまざまなイベントを開催しており、10月に初のハロウィンパーティーを開催しました。お化け屋敷やボウリング目玉すくいかぼちゃの福笑い、ゴーストバスターなどを行いました。お化け屋敷のテーマは「呪われた学校」で、一番人気のエリアでした。お化け屋敷は準備が大掛かりで、皆さんに楽しんでもらおうと、装飾や雰囲気作りを力を入れました。そのおかげでたくさんの方に楽しんでもらうことができました。卒業生にもご協力いただき、初のハロウィンパーティーでしたが、大成功となりました。



1 学校祭報告

テーマ:ぼくたちの未来予想図

星槎国際八王子では11月17日に「ぼくたちの未来予想図」をテーマに文化祭を開催しました！各ゼミや部活動による体験・展示ブース、屋台、ダンスやバンドのライブなど、多彩な企画が満載です。有志の実行委員や生徒会が協力し、装飾や運営を担当。今回のテーマ「僕たちの未来予想図」ということで、文化祭の未来を考えながらしっかりと万全の準備を整え挑みました！



2 生徒会活動および地域イベント

後期生徒会は主に11月17日(日)に実施される文化祭へ向けて会議を重ね、文化祭実行員を中心に運営を行ってまいりました。今後は改めて各役員の公約を実現すべく各々が動くほか、昨年同様クリスマスや年末年始の季節に合わせて、生徒向けのイベントを新たに企画・運営していきます。

3 部活動報告

陸上競技部 活動実績

令和6年度高等学校定時制通信制陸上春季選手権大会

100m 1位 200m 2位

第59回全国高等学校定時制通信制陸上競技大会

4×100m リレー優勝 200m 8位

部員の富本さんに質問してみました。

Q 今後の大会に向けて取り組んでいることは？

A 今後の大会に向けて取り組んでいることは、自主性の向上です。日々考えながらトレーニングをすることで、心身ともに成長し、100m13秒をキープできるような選手になりたいです。

これからの活躍を一同応援しています！



4 わが校舎の魅力「ドローンゼミ」

星槎国際八王子では、ドローンゼミで民間資格や国家資格の取得が可能です。また、「かわせみ塾」という地域連動型フリースクールが開校され、地域の子どもたちが自由に学べます。さらに、ゼミや部活動が力を合わせてパフォーマンスを披露する「高尾ロックフェス」という野外イベントも開催され、地域と共に学び楽しむ環境が整っています。



1 学校祭報告

テーマ:我らは同じ星の槎に乗っている☆

文化祭報告(SEISA 20Anniversary FESTA)

今年度は星槎国際立川 20 周年の文化祭となり、来校者は昨年度に引き続き 1000 人突破をしました。展示や物販ではゼミを中心とし、カスクートや焼きそばなどの飲食、縁日や先生のブロマイドまで様々な出店がありました。また、ステージではダンスや歌、座談会などを照明音響転換含めすべて生徒中心で作りました。

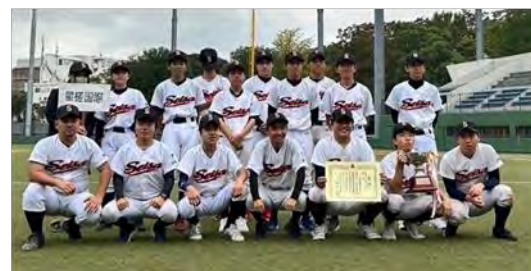


2 生徒会活動および地域イベント

星槎国際立川では、生徒スタッフとして、立川といった音楽祭や国立秋の市民祭りなどの地域イベントや地域のお祭りに参加しました。地域活動を行うことで、地域の方との連携や交流を深めています。生徒会活動では、全校生徒にもその大切さを伝えるため、以前から進めているペットボトルキャップのリサイクルについてポスターの作製と結果の数値化を進めています。それ以外にも、冬の長期休みに生徒が楽しめるような企画を実施する予定です。

3 部活動報告

野球部は都大会で準優勝！去年に引き続き今年も好成績を収めました。そして今年はサッカー部が全国大会へ出場し見事優勝を勝ち取りました！テニス部では女子がシングル 3 連覇とダブルスで優勝！！男子もシングルスで 3 位と素晴らしい結果でした！ダンス部は文化祭で行った星槎オリピッククリエイティブ部門予選を勝ち抜き本選に出場することが決まりました！また、スプラトゥーン部やポケモン部、カラオケ同好会など、文化系の部活も数多くあります！本気の部活動とゆるく参加できる部活動が幅広くあります！



4 わが校舎の魅力「自分に合う授業」

星槎国際立川の魅力は自分に合う授業が見つかるということです。クッキングやうどん作り、音楽専攻、スポーツ、エンジョイスタディなど多岐にわたるゼミがあり、自分にあったゼミ授業を取ることができます。また立川市で唯一の畑がある通信制高校でもあり、自分の好きな野菜を育てることができます。更に個々に対して先生が真剣に付き合い、真面目な中でも面白い先生が多いことも魅力です。そして校舎が狭いからこそ先輩、後輩との距離が近かったり、数え切れないぐらいのいいところがある星槎国際立川です！



1 学校祭報告

テーマ:【SEISA TOY BOX】

今回の文化祭は学校をおもちゃ箱に例え、互いが個性や多様性を認め合う文化祭となるようテーマを定めました。軽音楽部・アフリカンドラム・芝居の発表や各ゼミに美味しい食べ物が販売され生徒全員が主役の素敵な文化祭となりました。また、生徒会では SAAB で行う調べ学習の発表を行いました。多くの皆様にご観覧いただき、sTED本番に対する自信と活力になりました。



2 生徒会活動および地域イベント

9月7日に厚木市が主催するクリーンアップ作戦に参加しました。この活動は、行政・民間・学校が協力し合い、若者の飲酒/喫煙/薬物の事前防止のために始まったプロジェクトです。星槎国際厚木では、生徒会メンバーが自作したビラとポスターを配布しながら市内で呼びかけを行いました。他校との交流も深まり、地域の方々とも深く関わり合う貴重な時間を過ごすことができました。来年以降も継続し、地域に一層貢献できるよう頑張ります。

3 部活動報告

軽音楽部では、高尾ロックフェス・野外や室内でのライブ・文化祭ライブなど現在まで多岐にわたって活動してきました。最近では、周囲との関わりをより深めるために、他校舎の軽音部と一緒に様々なライブを行っています。学年や性別、ましてや校舎など関係なく、その場にいるみんなで一つの曲を作り上げることが大きな目標です。その結果として音を楽しみながら視野を広げることができなおかつ協調性を養えるところが魅力的な星槎国際厚木の軽音楽部です。星槎オリンピックで優勝できるように一生懸命頑張ります！！



4 わが校舎の魅力「モータースポーツゼミ」

モータースポーツゼミではサーキット場まで実際に行き、バイクの整備や塗装といった技術的な作業から危険物取り扱いの資格など、興味関心があるものを自主的に見つけ取り組んでいます。自分で1から整備し、エンジンが始動した瞬間はとても感動的です。それに伴い、夏企画では「工業系資格」として、小型クレーン・アーク溶接・高所作業車・小型車両の資格取得を目指せます。専門知識がなくても大丈夫です。誰でも楽しく、自分の体で体験しながら学べる非常に魅力的なゼミです！！



1 学校祭報告

テーマ:「YOKOHAMA×応援」1859→2024

今年の文化祭は記念すべき第20回！横浜が今まで紡いできた歴史や地域との繋がりを大切にするため、サブテーマは横浜の新たな歴史の始まりである1859年の「開港」となります。横浜鴨居を拠点に地域の人たちとの「交易」の場となり、来年の20周年に向けて「船出」となるような文化祭を行いました。校舎は横浜にまつわる装飾を施し、ペリーに仮装した生徒によるパレードも行われました。



2 生徒会活動および地域イベント

地域の商業施設で、DE&I フェスティバルというイベントにボランティアとして参加しました。スタンプラリーやワークショップなどの地域イベントの運営をサポートして、校舎のある都筑区を盛り上げています。今後は、この活動を継続するとともに学校全体で行いたいと考えています。地域交流を深めて星槎のことを知ってもらい、生徒、職員とともに、地域に対する愛着や責任感を育てていきます。地域応援から10年後、20年後も愛される学校を作り続けます。

3 部活動報告

自転車競技部

令和6年8月6日、7日に全国高等学校定時制通信制体育大会 自転車競技大会が行われました。

結果

総合の部 準優勝

トラックの部 準優勝

ロードレースの部 準優勝

全国の舞台で総合準優勝という成績を修めました。

次は秋大会です。メダル獲得に向けて日々練習しています。

部員も増え今後の自転車競技部に期待です。



4 わが校舎の魅力「YOKOHAMA ゼミ」

星槎国際横浜鴨居には、YOKOHAMA ゼミがあります。YOKOHAMA ゼミでは、地元横浜の歴史や観光地、横浜出身の有名人など、横浜を調査しています。今年度の学校祭では、掲示物や装飾物を作り、学校祭を盛り上げました。

また、実際に現地に赴き、フィールドワークを行う日もあります。カップヌードルミュージアムや中華街、日本丸などを実際に見学することで、自分たちの住む地域をもっと好きになることができ、地域応援にも繋がっています。



1 学校祭報告

テーマ:「星瞬～祭りへの片道切符～」

11月16日(内部開催)・17日(外部開催)に第18回秋桜祭が行われました。文化祭実行委員や各クラスリーダーを中心に全員が協力し、文化祭をつくりあげることができました。大変だった作業もたくさんありましたが、当日は一般の来場者や卒業生等、多く迎え入れることができ、全員が充実した文化祭になりました。



2 生徒会活動および地域イベント

10月に新生徒会役員立候補者の立会演説会および全校生徒による投票が行われました。新生徒会役員には前生徒会役員が多く、1年で培ってきたものを活かし、今後は校舎の代表生徒として、全校生徒の手本になるような行動やさまざまな生徒会企画を行い、校舎全体を盛り上げられるようにしていきたいと考えています。

3 部活動報告

野球サークルを紹介します。9月18日に行われた宮澤杯野球大会に参加しました。宮澤杯に向けての練習では、全員で守備の連係の確認や走塁練習に力を注ぎました。また、打撃が好きな生徒が多く打てなかった際にひたすら素振りを繰り返し、試合をイメージしながら準備をしていました。結果として、残念ながら負けてしまいましたが、みんな最後まで全力でプレーをする姿や必死に声を出して応援する様子も見られ、とても素晴らしかったです。



4 わが校舎の魅力「廊下の掲示物」

横浜ポートサイド校の第1校舎の廊下には入学式から卒業式までの月ごとに行われた行事の写真が掲示されています。新入生や体験入学に来た中学生は掲示物を見てどんな行事かを知ることができます。毎年、行事が行われるたびに掲示物が変わるので、楽しみにしています。



1 学校祭報告

テーマ:「煌めけ! 星槎北斗の一番星」

北斗校の文化祭は中等部縦割り企画、高等部・初等部はクラス企画として今年も様々な企画のお店がありました。体育ホールでは有志企画やクラブによるステージでの発表もありました。

私たち生徒会は主に北斗祭実行委員会のサポートを行いました。今年は新型コロナの制限が解除され一般の参加者や飲食を取り扱う企画がたくさん増え、二日間で多くの方にご来校いただき大盛況で終わっています。



2 生徒会活動および地域イベント

毎日通学路として使っている十日市場町、その十日市場町に感謝の気持ちを込めて「メトペマ活動」という名の清掃活動に取り組んでいます。

またメトペマ活動の一環として横浜市の活動である「大好き! ヨコハマきれいなまちにキャンペーン」に毎年参加しています。普段気にしていない所を気にして見るといろいろなゴミが落ちており意識するきっかけとしてこの活動はこれからも続けていきたい取り組みだと思いました。

3 部活動報告「カードゲームクラブ」

今年新しくできたクラブです。カードゲームクラブは週1回、月曜日に活動しており、メンバーは20人以上が所属しています。活動内容はポケモンカード、デュエルマスターズ、遊戯王をしています。ただゲームをするのではなく、「カードゲームをコミュニケーションツールとして言語の壁をこえ学年の壁をこえる繋がりがりや、交流が増えるきっかけになれば良いな」という顧問の先生の目的がすごく素敵だと思い紹介しました。



4 わが校舎の魅力「9学年がそろって学校生活を送っている!」

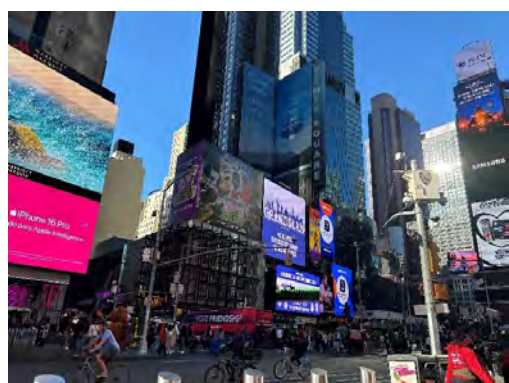
北斗校は初等部(小4~6)、中等部(3学年)、高等部(3学年)計9学年が集まって学校生活を送っています。

体育祭や文化祭などのメインとなる行事は全学年が参加し、選択ゼミなどの選択授業では中等部2年生から高等部3年生がみんな同じ内容の授業に参加しています。このように他学年との関わりが持て、たくさんの仲間を作れることが北斗校の魅力です。



1 学校祭報告

Seisa Africa Asia Bridge 2024 が開催されました。今回で 10 周年を迎え、過去一番の規模で開催されました。オープニングセレモニーでは『SEISA Student サミット & 共同宣言』が行われ、星槎高校からは生徒会長が出席しました。sTED ファイナルでは星槎高校の「OKALAND」が MVP を獲得しました。ファイナーレでは来場者・全校生徒・スタッフでドローンを使って航空写真を撮りました。最後は星槎の歌をみんなで大合唱して盛り上がりました。



2 NY 海外英語研修

10 月に希望者が NY 海外英語研修に 1 週間行ってきました。英会話には不安がありましたが、徐々に自分から話せるようになり自信ができました。国連では会議室を実際に見て、私たちが考案した「OKARA」について発表をしました。アメリカ自然史博物館ではリアルな恐竜の展示が迫力満点でした。最後に訪れたグラウンド・ゼロでは、9.11 の現場には自然を残しながら、慰霊の建築物もあり、平和の重要性を感じたと共に、この事件を決して忘れてはならないと強く思いました。

3 部活動報告

9 月 1 日に三ツ沢競技場で行われた「第 66 回神奈川県高等学校新人陸上競技大会横浜地区予選」に 2 年生の井野真志さんが男子 5000m に出場し、地区予選を 16 分 29 秒 11 で全体 12 位予選通過し、県大会に出場することができました。部活動では、陸上競技部の長距離ブロックの方で他の部員を引っ張って練習の中心になっています。高校卒業後も陸上競技を続けるため、進学準備を進めています。是非、井野真志さんの今後の活躍に期待し注目してください。



4 わが校舎の魅力「中庭・フリースペース」

星槎高等学校の周辺は緑がいっぱいで、自然に囲まれています。敷地内には広い校庭、緑が鮮やかな中庭、昨年設置されたばかりの木陰のベンチやテーブルなどがあり、広々と遊べる場所がたくさんあります。特に人工芝の中庭は友達同士で話したり昼食を食べたりと、自由なフリースペースになっていて、みんなの憩いの場となっています。SAAB 期間に生徒たちが作成した特製のベンチやテーブルも置いてあります。



1 学校祭報告

テーマ: Seisa Africa Asia Bridge (SAAB)

今回の SAAB では、調べ学習の展示や食品ブースだけでなく、金曜日に開講されるミュージックゼミがオリジナルの曲を作曲し、演奏しました。楽器を持ってきたり、アジア・アフリカにまつわる楽器を演奏したりと、生徒それぞれが楽しく演奏することができました。六月祭での演奏からよりレベルアップした演奏となり、外部から来校された方々を魅了していました。またマラウイ共和国大使館の関係者が見学にいらしてくださいました。



2 生徒会活動および地域イベント

星槎高等学校通信制過程に生徒会はありませんが全員が生徒会役員という気持ちを持ち、学校作りを行っています。10月30日に行われた生徒企画ではハロウィンパーティーを通して新たな仲間との交流と SAAB に向けて結束を固めることができました。

10月: ハロウィンパーティー

12月: ELSI 校外学習

2月: 芸術鑑賞会

3 部活動報告

今年度も大活躍のライフル射撃部では、SAAB で神奈川県ライフル射撃協会協力の下、ビームライフル体験のブースを開設しました。インターハイ優勝・国体優勝部員のガンビルウィリアム海音が様々な場所で直接指導をし、今回は長蛇の列で大人気でした。将来的には指導者としても、この競技に貢献をしたいと考えていますので、引き続き応援をお願いいたします。

ブースに来られた方は全員が初体験の方でしたが、実はライフル射撃は世界的にはとてもメジャーなスポーツです。今後はガンビル選手の活躍を通して日本でも広まっていくことを期待しています。



4 わが校舎の魅力「先生と生徒の距離」

先生と生徒の距離が近く仲がいいところが魅力です！職員室に気軽に入れることで先生と一緒に昼食を食べてコミュニケーションがとれたり、進路や自分の悩みを相談したりできることが好きです！

この学校で、今しかできないことを思いっきり楽しみたいと思います！



1 学校祭報告

テーマ:白輝祭

10月24日(木)に白輝祭が行われました。昨年より食べ物の出店も多く、コスプレ喫茶や、ポップコーンなど様々なものがありました。ステージ発表では歌や腕立て対決、女装コンテストなど見学に来たくださった保護者の方々に盛大に盛り上げていただきました。星槎国際湘南において2回目の文化祭ということもあり、大変な盛り上がりとなりました。



2 生徒会活動および地域イベント

後期は文化祭の運営を中心にやってきました。文化祭開催に伴い、近隣の方々に挨拶運動を行いました。温かいお言葉をかけてくださり、地域の方々と繋がっていると改めて認識する機会となりました。また、多くの方から応援していただいているということを知り、感謝の気持ちでいっぱいになりました。気持ちに答えられるよう感謝の気持ちを忘れず日々の生活を見直し、より良い学校にしていきます。

3 部活動報告

3年生が最後の大会を終え、ほとんどの専攻が新チームとなり新たなステージへと進んでいます。男子サッカー専攻は早速新人戦の予選が始まりました。硬式野球専攻は冬に入り体を鍛える期間となり毎日筋トレや走り込みを全力で取り組んでいます。女子バスケットボール専攻はウィンターカップ予選の悔しい敗戦から沢山話し合いをし、次の大会にむけて頑張っています。まだ3年生が引退していない女子サッカー専攻は年末に行われる全国大会に向けて日々トレーニングを行っています。「日本一」という目標に向けてチーム全員で取り組んでいます。どの専攻も目標に向かって切磋琢磨しながら全力で頑張っています。



4 わが校舎の魅力「STB ゼミ」

星槎国際湘南ではSTB ゼミというものがあります。活動内容として地域のごみ拾いなどの地域活動です。地域の方々はいつも応援してくださります。その気持ちに応えたい、地域のために何かしたいと思った生徒が集まり毎週水曜日に活動しています。星槎国際湘南はスポーツを通して学ぶことができる学校ですが、スポーツだけでなく地域活動も積極的に行っています。STB ゼミに所属している生徒は、「自分の活動で地域に貢献したい。何かの役に立っているのが嬉しい。」と思いながら取り組んでいます。



1 学校祭報告

テーマ:才能の収穫祭 ～一人ひとりの輝き～

湘南校の学校祭では、ステージを一から生徒と先生が協力して作ります。そんな一から作ったステージではダンス部、音楽ゼミ、太鼓部の生徒たちが一人ひとりの個性を出して発表をしてくれました。部活やゼミ以外にも仮装ファッションショー、腕相撲など他にも沢山の出し物がありました。



2 生徒会前期活動報告

葛川と聞くと 8 月 30 日の大雨で氾濫してしまいニュースになっているので、知っている方もいるかもしれませんね。湘南校舎も浸水1歩手前だったそうです。そんな葛川の清掃を二宮町が定期的に行っており、湘南校からも数名参加しています。川を綺麗にすることで川が流れ着く海もきれいになるので、我々の今年のテーマ「海洋保全」にも繋がっていながら、地域のボランティアというかけがえのない経験になっています。大変ですが綺麗になった葛川を見たときは達成感がありました。

3 部活動報告 湘南校が誇る十人十色のダンス部

10 月 27 日に開催された湘南村祭りにて、ダンス部が湘南村祭りクリエイティブ部門最優秀賞を受賞し、星槎オリンピッククリエイティブ部門に出場することが決定しました。文化祭準備期間では本来部活がない日でもみんなで練習をして振り付けを再確認し、パフォーマンス力を高めていきました。星槎オリンピックでは「リビング・イン・カラー」という曲を披露する予定で皆の心を掴むアクロバットなダンスが見どころとなっています。

ダンス部の星槎オリンピックでの活躍をご期待ください。



4 わが校舎の魅力「学校猫のあずさとアクティー」

湘南校には、学校猫の「あずさ」と「アクティー」がいます。白黒色でマイペースな性格の「あずさ」と、サビ色で少しツンデレな「アクティー」。電車が好きな生徒が多いので、この名前となりました。授業中にやってきてお昼寝をしたり、休み時間には生徒と遊んだりして、気ままに過ごしています。また、そんな二匹の魅力をより多くの人に伝えるため、先日ゆるキャライラストの募集をしました。選ばれたものは、これから広報に載せるなどして、使っていきたいと思います。



1 学校祭予告

テーマ:「SEISA FESTA～かたうら縁日～」

11月2日(土)に予定していた文化祭は雨天の為、12月14日(土)に延期となりました！

文化祭では、出店・展示・ステージ発表と各ゼミ授業に分かれて開催します。アートゼミではガラス張りのドアに絵を描き、校舎をより明るくできるように装飾をしております！また、地域の方々の出店や他校舎のステージ発表も予定しています。



誰でも仮面ライダーに変身できちゃう！



2 生徒会活動および地域イベント

10月26日に小田原ガスイベントが行われました。授業内で行われている「ダイヤモンドアート」をイベントに参加している地域の子もたちに体験してもらいました。子どもたちや保護者の方々から「楽しかった！」との声をたくさんいただきました。11月30、12月1日に「ODAWARA えっさホイ踊り」という小田原で伝統的な祭礼があり、小田原での一大イベントとも言われています。私たち星槎国際小田原の生徒会はボランティアスタッフとして参加します。

3 部活動報告

～チアダンス部～

今年度から創設したチアダンス部は全体練習、週3回。自主練習、週2回で5名+マネージャー1名で活動しております。部員のほとんどがダンス未経験者なので、基礎編から応用編まで幅広く練習しています。部長の加藤愛理さんを中心に星槎オリンピッククリエイティブ部門・SEISA FESTA～かたうら縁日～に向けて、猛練習中です！切磋琢磨し合いながら、踊るダンスは格別に楽しい！

是非、私たちのチアダンスが気になった人は、見て下さい。



★★チアダンス部★★

4 わが校舎の魅力「体育館を使てのびのびと。」

体育の授業やスポーツゼミでは、校舎内にある体育館を主に使用して、様々なスポーツを行っております。2・3年生では体育の授業の中で、バスケットボールとバレーボールを行いました。運動が得意、不得意関係なく生徒全員が楽しく運動ができるよう、生徒同士で協力し合いながら体育を行うのもわが校舎の1つの魅力です！また、校舎の隣に体育館があるので、休み時間や放課後を利用して、スポーツを行うことも可能です。



1 学校祭報告

テーマ:青春謳歌

今年の学校祭はコース関係なく全員が同じ日程で行いました。その分来客数も増え、多くの方が足を運んでくださいました。また、今までに行ったことの無い企画にも挑戦し、これまでの文化祭で1番盛り上がったのではないかと思います。

今年の学校祭テーマ「青春」に沿った最高の文化祭になりました！



2 生徒会活動および地域イベント

生徒会活動として甲府市にある「武田神社」という観光地での清掃活動を行いました。10年後、20年後の未来でも山梨県が観光客の訪れる町を目指し、今後も活動していきます。

地域活動では、文化祭のパンフレットを地域の方々に配りに行きました。今年は文化祭に地域の方々も参加して頂き、今までになかった地域交流をすることができて良かったです

3 部活動報告

星槎国際甲府が紹介する生徒は、3年の秋山聖愛さんです。秋山さんは校外で、ダンスの活動を精力的に行っています。小学校2年生の時、姉の友人に誘われてダンスを始めました。現在は、所属しているダンスチームでリーダーを務めるなど、実力・信頼ともにある生徒です。ダンスを通じて、協調性や仲間を思いやる心、人を労わる心が成長したと感じているそうです。将来は、振付師になることを目標に努力を重ねています。そんな、秋山さんに今後も目が離せません！是非、応援をよろしくお願いします。



4 わが校舎の魅力「DIYゼミ」

今年から新しいゼミが増えました。麻雀ゼミ、アニマルゼミ、アニメゼミ、サイクリングゼミなど、興味深いゼミが増え、新たな趣味や楽しみが見つけれられるのではないかと思います。その中で、DIYゼミでは、学校祭の門柱の制作をしました。角材やベニヤ板を使い、設計から全て行いました。今後は、この角材をリメイクして丸テーブルや椅子などを製作し、生徒がお昼ご飯を食べられるようなスペースを制作していきたいと考えています。星槎国際甲府に来た際は是非お使いください。



1 学校祭報告

テーマ:「通過点～色鮮やかな個性で紡ぐ未来～」

今年度の文化祭テーマは、星槎に通う多様な個性や背景を持った仲間と一緒に未来への通過点の一つである文化祭を創りあげようといった思いから設定しました。7月末から実行委員会で計画を立て始め、今年度新設された同好会の展示や保護者会主催の茶話会など新しい企画も多くなりました。成長の「通過点」である貴重な機会になりました。



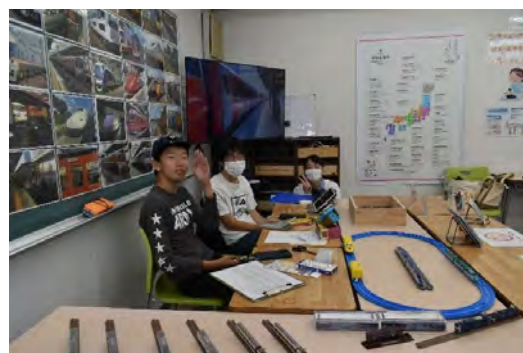
2 生徒会活動報告および地域イベント

前期生徒会では、生徒会主催の広報イベントを実施しました。静岡駅から校舎まで中学生を引率案内し、その後学校説明会と交流会を行いました。交流会では校舎内をミッションゲームのように探索しながら校内の詳細がわかる仕組みを考えました。冬休みは豚汁会を計画しています。

木曜日の朝活の時間は、地域のゴミ拾いを行っています。約1時間かけて近隣の公園や道路に落ちているゴミを拾い集めます。地域が少しでもきれいになっていくことが達成感につながります。

3 部活動報告

今年度、新設された「鉄道同好会」は、高校3年生から中学2年生のフリースクール生までの6名で構成されています。毎週木曜日の放課後に集まり、鉄道についての情報交換や長期休みの鉄道旅の計画等を行っています。文化祭では、同好会メンバーが撮影した様々な鉄道写真や、持参した珍しい電車の模型などを掲示しました。また物販ではしおりなどのオリジナルグッズも販売しました。現在冬休みの鉄道企画について計画しており、同じ趣味の仲間同士、同好会の時間を通して学年をまたいだ楽しい交流が生まれています。



4 わが校舎の魅力「全生徒参加の校外学習」

星槎国際静岡では、校外学習の活動で、フリースクール、高校生、専攻科生の全生徒を対象に地域の施設や自然に触れ合うフィールドワーク活動を行っています。学年の枠を超えた5・6人の班になって複数のミッションをクリアしながら静岡地域を実際に歩いて活動します。校外学習を通して、他学年の仲間との関わりや協力する機会があることで、活動後は新たな友情が生まれます。また同じ星槎の仲間としての所属感を味わう貴重な機会となっています。



1 学校祭報告 ～第22回星浜祭～

テーマ:個性の百鬼夜行

伝統と現代が交わり、その個性が一つの場で表現される様子を楽しんでもらいたい、そんな思いからこのテーマに決定しました！1年生は神社、2年生はお祭り屋台、3年生は着物茶屋を学年の出し物として発表しました！保護者会や珈琲同好会・ボードゲーム同好会・ラーメン部も出店しました！



2 生徒会活動および地域イベント

【サザンクロス商店街清掃】

月に1回サザンクロス商店街の清掃活動に参加しています。昨年からはまったこの清掃活動では商店街の方々と交流しながら活動をしています。こういった清掃活動が浜松市に認められ、青春はままつ応援隊(アオハル隊)の認定を受けました。

3 部活動報告

【自転車競技部】

日本サイクルスポーツセンターで開催された令和6年度全国高等学校定時制通信制自転車競技大会に参加し、下記の通り表彰を受けました！

・男子チームスプリント

永田・佐々木・山下 5位入賞

・女子 2kmインデイヴィデュアルパーシュート 前原1位

・女子 500mタイムトライアル 前原1位



4 わが校舎の魅力「教授」

私たちの校舎には、星槎国際浜松が開校して以来玄関でカメ(♀)がお出迎えをしてくれています。名前は教授です。暖かい季節になると、活発に動き、エサを求めるために、水槽内でクロールをしています。肌寒い季節になると、動きが遅くなりゆったりと生活しています。星槎国際浜松のInstagramにて不定期で教授の写真や動画を掲載しています。

是非いろんな教授を見てみてください！



1 星名祭(セーニャ祭)報告

テーマ：『Rising Stars～新しい1ページ～』

今年から名前を変更し【星名祭(セーニャ祭)】に！名前が変わってから初めての文化祭。そんな記念すべき1ページに相応しく、11月1日の前夜祭は久屋大通公園で！2日の本祭は校舎で開催をしました！

今年はどちらも天候が…。ですが両日ともゼミの発表や展示など天候に負けず大盛況で幕を閉じました。名古屋の新しい1ページは作られた☆



2 生徒会活動および地域イベント

《ファミリーフェスタ 2024 参加！！》

今年度は地域への活動も広げていこう！ということでパロマ瑞穂アリーナで行われたファミフェスでブース出展をさせていただきました！私達は射的・わなげといった『縁日』ブースを出しました！当日は沢山の子どもたちが遊びに来てくれ「ありがとう！」「楽しかったよ！」という声をもらい、私達も元気をもらいました！普段の生活では体験できない貴重な経験となり、今後も地域のボランティア活動に積極的に参加をしていこうと思いました！

3 部活動報告

《モンキーバイク同好会！！活動開始》

今年度からできた新しい同好会です！その名も『モンキーバイク同好会』！自転車競技大会への参加を目標に、月・水・金は自転車を使って、火・木は筋トレメインの練習をおこなっています。まだまだ部員は少ないですが、やる気は名古屋でどこにも負けない！今後の活躍をお楽しみに！



4 わが校舎の魅力 「★先生達のサプライズ★」

文化祭の時期になると生徒達はもちろん先生達もなぜかソワソワしてしまいます。それは、【特別企画】の練習があるから！！文化祭を盛り上げたいという気持ちは先生も一緒。盛り上げる為に先生も体を張ります！昨年度はバンド、今年度は先生達のシルエットクイズ+唱を踊り、会場を盛り上げました！

来年は何をするかお楽しみに！気になる人は名古屋のInstagramをチェック★



1 学校祭報告

テーマ:High Five!! ~1人1人が輝く星瞬やちゃ~

10月27日に星槎祭が行われました。各クラスが担当した焼きそば、チュロスなどの模擬店やカフェ、お化け屋敷やフォトスポットなどの展示、どれも大盛況で、ご来校いただいた方々に楽しんでいただくことができました。テーマ通り、1人1人が輝き、星瞬(せいしゅん)を感じられた星槎祭となりました。



2 生徒会活動および地域イベント

今年も12月に、隣接する学童保育と児童館を利用している児童を対象に、クリスマス会を開催します。クリスマス会では、クイズ大会を通して子どもたちと交流し、参加者全員で1つのクリスマスツリーを飾り付ける他、生徒会メンバーが、クリスマスに関する紙芝居の読み聞かせを行う予定です。

子どもたちと一緒に楽しい時間を過ごせるよう、生徒会メンバーで協力し、取り組みます。

3 部活動報告

陸上競技部・バスケットボール部・バドミントン部などの運動部に加え、吹奏楽部・音楽部もそれぞれ活発に活動しています。今年、バドミントン部と陸上部が全国大会に出場しました。特に陸上部は、他校との混合チームで出場した4×400mリレーで7位入賞を果たしました。吹奏楽部・音楽部は1,2年生を中心に日々の練習に励み、隣接する児童館で定期的にコンサートを開くなど、地域の方との交流を深めながら精力的に活動しています。現在は、12月に行われる星槎オリンピッククリエイティブ部門西日本大会に向け、一生懸命活動しています。



4 わが校舎の魅力「元気とやま紙芝居大会」

11月4日に第12回紙芝居大会を開催しました。2013年に第1回がスタートし、今年5年ぶりに屋外で実施しました。天候にも恵まれ、地域の幅広い世代の方々が集まり、交流の場を作ることができたと感じています。当日はプロの紙芝居師の方による迫力ある実演のほか、親子で楽しめる「ミニ紙芝居づくりワークショップ」や、県下の高校生による紙芝居大会が行われ、盛り上がりました。生徒会メンバーもチームを組んで紙芝居大会に出場し、見事最優秀賞を受賞することができました。



1 学校祭報告

テーマ：煌

今年度は総勢200名強にご来校いただき、大盛況のうちに終えることができました。また、星槎国際浜松よりラーメンゼミのみなさまが来福し、校舎間交流も実現!

地域の方々にも多くご参加いただけたことで、星槎を通して輪が広がっていることを実感できた時間となりました。



2 生徒会活動および地域イベント

体育祭を開催しました! 「全員が楽しめる体育祭」をテーマに企画した体育祭。当日のチーム分けからオリジナル競技の考案、競技用のハードル、極めつけは紅白のハチマキまですべて手作りしました。ここまでで手作りにこだわる体育祭は星槎国際福井だけだと自負しています!

準備から本番まで切磋琢磨しながら作り上げたことは、とても貴重な経験となりました。

3 部活動報告

🎯 バドミントン部 🎯

10月に行われた第72回北信越高等学校定時制通信制総合体育大会バドミントン競技において、女子団体優勝を果たしました!

引き続き来年の全国大会出場に向け、日々練習に取り組んでいます。今後とも応援よろしくお願いします!



4 わが校舎の魅力「商品開発ゼミ」

商品開発ゼミでは、福井県内でキッチンカーのオーナーに講師としてお越しいただき、キッチンカーのデザインから星槎国際福井とのコラボ商品の開発まで行っています。

文化祭では生徒たちが考えた辛いカレーにオーナーが育てた野菜をトッピングして販売!

老若男女問わず誰もがおいしく食べられるよう試作に試作を重ねて完成へとたどり着きました! ✨



1 文化祭報告

テーマ: 星槎大阪万博 2024

～おかしをくれなきゃいたずらしちゃうぞ～

今回の文化祭は、みんなでコスプレをしてランウェイとダンスを踊るという企画を考案し、ステージで披露しました！

USJのハロウィンナイトで使われている「唱」に乗って、みんなでゾンビ化し、踊りました。観客もステージも全体が一体化して盛り上がるものを目指し、ダンス練習など、全員で一生懸命準備をしました。そのおかげで最高のパフォーマンスを見ることができ、会場を盛り上げる事ができました。



2 生徒会活動および地域イベント

今回私たちは地域の清掃活動を行いました。昨年度行った清掃活動では、目的である地域の方々との関わりを持つことはできませんでした。その経験を踏まえ、今年は生徒全員で近隣の河川敷の清掃を行いました。さらに河川敷に向かうまでの道の清掃も行い、過ごしやすい地域づくりに務めました。その成果もあり、地域の方々にお声をかけていただくことができました。これから継続的に行っていき、地域の方々と交流していきたいと思いました。

3 部活動報告

【陸上競技部】

陸上競技部は今年の第60回近畿総合体育大会に2名の選手が出場しました。前の週が文化祭準備期間であったため、学校での練習時間がほとんど取れない状態でした。しかし、各々自宅で個人練習を行った成果が実り、全員が素晴らしい記録を出していました。3年生はこの試合を最後に引退してしましますが、引退したあとも陸上の経験を糧にしてこれからも頑張ってもらいたいです！



4 わが校舎の魅力「多種多様な生き物」

星槎国際大阪では、文鳥、金魚、メダカ、コリドラス、エビを飼育しています。

その中でも特に人気なのが文鳥の「フーちゃん」です。彼女はとても人懐っこい性格で、ゲージを開けると勢いよく飛び出してきました。そして近くにいる人の肩、頭、そしてパソコンで文字を打っている手など色々なところに乗ってきます。

このように疲れた時に癒してくれる生き物たちが星槎国際大阪の大きな魅力です。



1 学校祭報告

テーマ:天下の文化祭～ハジけて キラめけ 楽しんで～
今年度は金融授業の一環としてキャッシュレス決済を初めて導入しました。これまで使う側でしたが、初めてキャッシュレス決済で文化祭店舗を運営して、改めてとても便利なものだと感じました。また、一瞬で決済が終わることから店舗のオペレーションをよりスムーズにし、お客さんを待たせないような工夫も大事だと感じました。



2 生徒会活動および地域イベント

星槎国際広島では地域の運動会やお祭り、子ども祭り、とんど、餅つき大会などに積極的に参加しています。11月にあった亥の子祭りでは、2、3年生が中心となって射的屋台を運営しました。地域の子もたちがたくさん来てくれ、大盛り上がりでした。普段はステージ発表や大人の方との交流が多いですが、年下の子どもたちと触れ合うことができ、気配りや声掛けなどの大切さを学ぶことができました。

3 部活動報告

サッカーコースは第103回全国高校サッカー選手権大会広島県予選で初のベスト16に入りました。勝ち進むうちにチームの一体感が増していき、これまでにないくらい前向きな声掛けがチーム内で増えていきました。また、サッカーコースを広島の夕方のテレビ番組やスポーツ番組で取り上げてもらうことができ、地域での注目度も上がっています。ベスト8を懸けた試合では強豪、広島皆実高校に後半70分まで1-1と大健闘をしました。



4 わが校舎の魅力「広島名所ゼミ」

星槎国際広島には「広島名所ゼミ」という広島の魅力を発見できるゼミがあります。このゼミでは広島にある様々な場所に星槎国際広島のマイクロバスで行って、普段できないことを体験したり、見学したりできます。Mazdaなどの広島を代表する会社の見学から、今年できたばかりの新スタジアム、生徒が誰も知らない偉人の生家まで、毎回刺激的な体験ができます。常に満員になる大人気ゼミです。多くの生徒がゼミを通して今まで知らなかった広島の魅力を楽しく発見しています。



1 学校祭報告

テーマ:星讃祭『一致団結 ～つなげ かが輪～』

今年度の文化祭は10月26日(土)・27日(日)に星槎国際丸亀と合同で実施しました。1日目は丸亀市の猪熊弦一郎現代美術館ミモカホールでステージ発表、2日目は星槎国際高松の校舎で模擬店出店を行いました。

2日目の模擬店では焼きそば、フライドポテト、チョコバナナなどの飲食ブースや輪投げ・射的・スーパーボールすくいなどの遊戯ブースを出店し、中学生や小さい子どもたちも沢山遊びに来てくれて盛り上がりました。



2 生徒会活動および地域イベント

【音楽ゼミメンバーによるライブイベント出演】

7月21日(日)に高松市瓦町のライブハウス 高松 Monster で開催されたライブイベント『N.ROCK』に音楽ゼミのメンバーで出演しました。音楽ゼミを受講している星槎国際高松の2年生1名・3年生1名、星槎国際丸亀の1年生1名・3年生1名の計4名で結成した合同バンドで、aiko さんの『花火』を演奏しました。有名なアーティストもライブに訪れるライブハウスのステージに立つことができ、貴重な経験になりました

3 部活動報告

【香川県高等学校新人剣道大会 男子団体戦優勝】

星槎国際高松の剣道部が11月3日(日)に開催された香川県高等学校新人剣道大会の男子団体戦で優勝し、昨年に引き続き大会2連覇を達成しました。この結果により1月に行われる全国選抜大会県予選での第1シードを獲得することができました。「全員総攻撃」「先々の先、打つか返すか真っ向勝負」を合言葉に、目標である日本一を達成するべく更に精進していきますので、今後も引き続き、ご声援のほどよろしくお願いします。



4 わが校舎の魅力「高松・丸亀合同遠足」

11月13日(水)に星槎国際高松・星槎国際丸亀の合同遠足として、岡山県に行きました。とても気持ちの良い秋晴れの中、午前中は倉敷美観地区に行き、歴史的建造物が立ち並ぶ街並みの中で散歩しながら食べ歩きをしたり、お土産を購入したりしました。午後からは鷲羽山ハイランドに行き、ジェットコースターやスカイサイクルなど色々なアトラクションに乗ったりして遊園地を思う存分楽しみました。みんなとの仲も深まり、楽しい1日になりました。



1 学校祭報告

テーマ:星讃祭「一致団結～つなげ かが輪～」

今年は、星槎国際高松と共同で、10月26日(土)、27日(日)の2日間、行いました。1日目は丸亀市内でのステージ企画、2日目は高松市内での模擬店企画でした。丸亀市内では、ミステリーBOXなどの生徒企画、ゼミの音楽発表、保護者によるクイズ大会などが行われました。香川県にある2つの校舎の生徒同士がより仲良くなれる機会ともなりました。



2 生徒会活動および地域イベント

8月8日(木)に夏企画として、陶芸体験を行いました。丸亀市にある陶芸体験教室を訪問し、生徒一人ひとりが思い思いの器や皿を製作しました。出来上がった作品は、文化祭1日目の会場である、猪熊弦一郎現代美術館ミュージアムホールでの展示を行いました。それぞれの作品は、色彩、形状ともに、実用面でもよくできていました。「意外とうまくできた」という声もあり、よい体験ができました。

3 部活動報告

6月23日(日)、香川県高等学校定時制・定時制総合体育大会卓球競技が、高松商業高等学校体育館で行われました。星槎国際丸亀からは4名、個人戦に出場しました。今回は56名の参加があり、結果は3名がベスト16まで勝ち進みました。放課後の少ない時間の中、それぞれの生徒が練習に励みました。その成果を十分に発揮できたと思います。



4 わが校舎の魅力「すぐに仲良くなれる」

生徒の人数が少ないことで、誰もが知り合いになれば、仲良くなれることが、大きな魅力です。ゼミ授業やスポーツ大会、遠足など、生徒同士が関わる機会が多く、生徒それぞれが深く付き合えるようになります。仲良くなった生徒たちが1つになって、大きなことができる可能性をもっていると思います。



1 学校祭報告

テーマ:個性で輝け、星槎反応

今年の文化祭では、今までより沢山の方々に見てもらえるように文化祭実行委員が地域の商業施設などにポスターを貼りに行きました。

また、去年に引き続き星槎国際北九州と合同で行い他校舎との交流を深めるとともに、活気のある文化祭にすることができました。



2 生徒会活動および地域イベント

昨年度に引き続き、地域周辺の公園や道路の清掃活動や、ワクチンを作る団体へ寄付するために、プルキャップやペットボトルキャップの回収に取り組んでいます。

また後期には意見箱の作成や設置を行います。さらに、他校舎生徒会との活動も考えており、星槎国際福岡東、星槎国際北九州、星槎国際福岡中央の三校合同の浜辺清掃活動を計画しています。

3 部活動報告

サッカー部と野球部は、夏の大会から人数が増え秋季大会に参加しました。秋季大会に向けて野球部もサッカー部も練習に励み、部活動一丸となり頑張りました。大会一回戦はどちらも夏の優勝校。3年生にとっては最後の大会でしたが惜しくも負けてしまいました。悔しい気持ちとやり切った思いとありましたがとてもいい時間になりました。

ぜひ 1、2年生は次年度に先輩たちの分まで頑張ってもらいたいと思います！



4 わが校舎の魅力「UTA プレイゼミ」

今年度から新しく「UTA プレイゼミ」ができました。普段は発声や音符の読み書きなどを行っています。初心者でも楽しく活動できるのがこのゼミの魅力です。そして文化祭のステージ発表ではみんな人前で歌うのが初めてだったり、キーボード演奏が初めてだったり、最初はステージ発表ができるのが不安でした。しかしスタジオを借りてゼミの仲間と一緒に合わせ練習を行い、普段のゼミ活動をしていくうちに自信が付いていき、文化祭でのステージ発表を成功させることができました。



1 学校祭報告

テーマ: 星空～ability～

今年の星城祭は昨年に引き続き、屋外で開催し、模擬店では、準備から当日の運営まで、全員が調理、受付、呼び込みとそれぞれの役割を持って得意分野を活かして取り組みました。また、ステージ発表ではゼミ発表に加え今年は個人発表も行い、練習の成果や特技を発揮する場となりました。友人の頑張りを応援し合う場面もあり、生徒や保護者だけでなく、多くの方々にご来場いただきました。ステージの背景イラストは生徒から作品を募り、非常に素晴らしいものに仕上がりました。生徒一人ひとりが持つ能力(ability)を発揮し、星空のように輝く文化祭となりました。



2 生徒会活動および地域イベント<地域清掃>

星槎国際福岡中央が所在する地域で、開催された清掃活動に生徒会役員、参加を希望した生徒たちが参加しました。活動は自治会長さんの説明のもと、3つのグループに分かれてゴミ拾いや草むしりを行いました。短い時間でしたが、地域の皆さんと楽しく交流することができ、充実した時間となりました。今後も地域の皆さんとの積極的な交流を続けていきたいと考えています。

3 部活動報告

・バドミントン部、剣道部

福岡県高体連定通部秋季体育大会に出場しました。剣道部は、個人戦に出場して優勝することができました。

・e-sports 部

大分県の高校との VALORANT 交流対戦会に参加してきました。初めての参加で緊張しましたが、チームで全勝することができました。



4 わが校舎の魅力「職員室」

星槎国際福岡中央の魅力は、玄関の扉を開けるとすぐ職員室があるところです。登校したとき、先生たちにすぐに会えるので、些細な変化にも気づいてくれます。壁や仕切りもなく、テスト期間以外は自由に入れる場所になっており、気軽に先生と関わることができる空間になっています。相談やわからないことを気軽に聞けます！



1 学校祭報告

テーマ：一祭合祭

各学年が2つずつ模擬店を企画し、スーパーボールすくいなどの娯楽から、カフェなどの落ち着いた楽しめる場所まで短い期間で作り上げることができました。また、クラスTシャツも作成し、学年ごとに心を一つに全力を出し切りました。



2 生徒会活動および地域イベント

文化祭の中でフードパントリーという活動を行いました。この活動を地域に広げながら、文化祭に来た人に活動を知ってもらうことで、「一人ひとりが満足のできる社会に近づく」そんな活動になりました。

この文化祭を通して well being な活動をすることができました！！

3 部活動報告「編集部」

編集部は、星槎国際北九州で行っている唯一の部活動で、動画編集をメインに活動しています。

今後は、生徒会とコラボして、動画の広告を制作する活動を計画しています。

右の写真も編集部の部員が作成しました。左下のキャラクターは星槎国際北九州オリジナルのキャラクターです！



4 わが校舎の魅力「距離感」

生徒と先生の距離が近く、相談がしやすいのが魅力ですが、星槎国際北九州は校舎がコンパクトなため生徒同士の距離も近いのが魅力です。

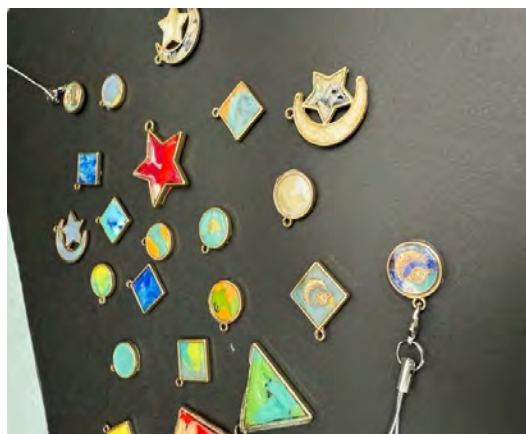
先生と生徒、先輩や後輩の距離が近いので、ゼミ活動などの活動も生徒同士がより協力し合うことができるのがいいところです。



1 学校祭報告

テーマ:百花繚乱～笑顔咲かそう全力 Enjoy!～

今年度の学園祭は、昨年度より規模を広げようと準備してきました。台風の影響により2日目が中止となり、非常に残念でしたがこれまでの学習成果や日頃から私たちを支えてくださる全ての方々への感謝の気持ちを模擬店や体験・物販、作品展示を通して表現することができたと思います。



2 生徒会活動および地域イベント

星槎国際沖縄では、「Pickup project」を行っています。校舎周辺や、授業・行事で訪れたビーチや公園でボランティア清掃を実施します。本プロジェクトは単にゴミを拾って、街や施設を綺麗にするだけでなく、それを活用して製品を『作り、売る』という活動にもチャレンジしていきます。

この“クリエイティブリユース”を通して、人々に沖縄県の現状と課題を知るきっかけづくりを行い、大自然や街、文化、人々を守っていきます。

3 部活動報告

<男子バスケットボール部>

沖縄県高等学校定時制通信制夏季体育大会に続き秋季大会でも見事優勝することができました。今後は来年度の全国大会出場を目標に活動を継続していきます。

<男子バドミントン部>

秋季大会は男子ダブルスのみの出場となりました。3回戦からの出場となり、初戦から2試合を勝ち抜いた強豪を相手に、終始緊張した様子でしたが、見ている人を楽しませる積極的なプレーで最後まで戦い抜きました。

(結果:第4位)



4 わが校舎の魅力「体験がたくさん！」

・琉球料理づくり体験

今帰仁村に出向き、琉球料理伝承人の方から伝統料理の作り方や、歴史文化について体験的に教わる授業となります。

・海洋ゴミを使ってものづくり授業

海のゴミ(シーグラスやペットボトルキャップ、マイクロプラスチック)などを利用したものづくりの授業となります。



1 学校祭報告

テーマ:喫茶 歴都路(レトロ)

星槎国際那覇では11月30日~12月1日に行われる学園祭の準備を進めています。テーマに沿って、レトロを表現するよう、ナポリタンなど料理を提供するゼミもあれば、玩具の金魚すくいなど体験型のブースを作ったり、音楽ゼミは演奏をしたりなどそれぞれのゼミの個性を活かした出し物を成功させようと皆で協力し頑張っています。スタンドグラス風の装飾などテーマに合わせて作成しています。



2 生徒会活動および地域イベント

生徒会では、生徒会研修や SAAB で学んだことを生かし、私たちが今できることを考え活動を行いました。以前から行っていた地域清掃に加え、ハザードマップの作成を通して災害を身近に感じ、より地域のことを知るきっかけになりました。また、継続して活動を行うことで役員だけではなく他の生徒も活動に関わる機会を増やすことができました。今後は、活動の視野を広げ、SDGs の観点からビーチクリーンを行う予定です。

3 部活動報告

5月25日に行われた沖縄県高等学校体育連盟 陸上競技大会(定時制・通信制)に3名が出場しました。

神山渚朝さん(2年)種目:5000m 記録:2位

島袋稜平さん(2年)種目:1500m 記録:3位

狩俣權吏さん(3年)種目:800m 記録:4位

放課後に学校周辺や公園での練習や筋力トレーニングなど陸上部で練習を重ね、初出場を果たすことができました。



4 わが校舎の魅力「関わりの多さ」

私たちの校舎の魅力は先生や生徒との関わりが多いことです。職員室に扉がなく、気軽に先生と話せる環境があるおかげで、先生達との関わりを持つことができます。

また、校舎がカフェ風の雰囲気の作りになっていて休み時間や放課後などにフリースペースでおしゃべりをするなど過ごしやすい空間です。ゼミ活動などの異学年での交流もあるおかげで学校としては小さいのかもしれませんが学年関係なく関わることができ、充実した学校生活を送ることができます。



1 学校祭報告

テーマ:感じたままに描く

10月に行われた学校祭は、昨年に引き続き、SAAB を意識して、1年生はエチオピア・2年生はマダガスカル・3年生は南アフリカについて調べました。

各学年、日本との違い、共通点を探し出し、模擬店・オブジェ・調べ学習の3チームに分かれて学校祭で出店・発表をして、学びを深めることができました。



2 生徒会活動および地域イベント

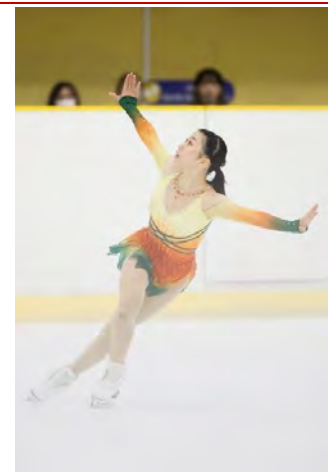
9月に行われた選挙で選ばれた生徒会役員の活動が10月からスタートしました。過去の生徒会で行っていった活動を継続していき、それとは別に新たな企画を試みる予定です。次のような企画を今は考えています。

- 目安箱の設置及びポスター作成などの PR 活動
- 本校設立11周年を記念した全校交流イベント
- 本部校生徒会と合同で赤い羽共同募金の呼びかけ
- 3年生を送る会、新入生歓迎会の企画
- 地域のボランティア活動

3 部活動報告

フィギュアスケート、1年金沢純禾さんのメッセージです。

『今年は、全日本ノービスで3連覇でき、全日本ジュニアでは悔いが残りましたが、先輩たちがいる中10位に残ることが出来ました。来年からは本格的にジュニアに上がるので、トリプルアクセルや、4回転ジャンプを習得し、ジャンプだけでなく、他の部分の技術も向上させていけるように全力で努力します。そして、国際大会に出場することが目標です。これからも頑張ります！』
星槎もみじ中の皆さん、全国の星槎の皆さん、応援よろしくお願ひします！



4 わが校舎の魅力「クロスタイム・もみじタイム」

全校生徒が思い思いの授業を洗濯して取り組むのがクロスタイムです。クロスタイムでは、国語や数学などの教科の勉強だけでなく、コミュニケーションを取りながら活動したり、スポーツで体を動かしたりしながら仲間との関わりを深めています。もみじタイムは先生方が教科の枠にとらわれずに行います。今年は、「うどんを打つ」「輪投げを楽しむ」「生成 AI を体験」「百人一首大会」「アニメキャラの模写」「リコーダーアンサンブルに挑戦」「スクラッチアートを楽しむ」などバラエティに富んだ授業を行いました。



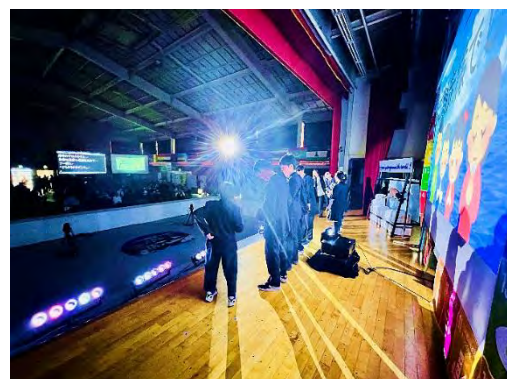
1 学校祭報告

テーマ:SEISA Africa Asia Bridge 2024

開催校としてさまざまな準備をしました。

1 つ目は、生徒会長がオープニングセレモニーで各国の大使の方々とサミットに参加しました。

2 つ目は、生徒会全体として「SEISA presents 『全国調べ学習～ご当地 SDGs～』で、神奈川県湘南しらすを守る取り組みと、シンガポールの先進的な海を守る取り組みについて調べ、当日ステージ発表を行いました。(作成:須藤・土生)



2 生徒会活動および地域イベント

2024年9月30日、神奈川県茅ヶ崎市の海岸にて、地元で環境問題に取り組んでいる BENIRINGO さんと一緒にビーチクリーン活動をしました。その日は 14.4kg のごみを拾いましたが、多い日では 150kg 以上のときもあるそうです。このことを通して、自主的にもボランティア活動に参加したいと思いました。また、近くの下水处理場の柳島水再生センターにも見学して、海を守るためのさまざまな取り組みについて学ぶことができました。(作成:加藤・平本)

3 部活動報告

卓球部と体操部が、8月に行われた全国中学校体育大会に出場して、卓球は男子・女子ともに個人戦、団体戦と優勝し、体操競技では女子が団体戦で準優勝という成績を収めることができました。卓球部の選手は「練習の成果を発揮することができ、優勝してとても嬉しかったです」と話し、体操部の選手は「全国大会に向けて、去年より難易度の高い技を取り入れ、質の良い演技をすることを目指しました。それにより、昨年よりも良い成績を収めることができました」と話し、「しかし、ミスが多い部分もあったのでもっと練習したいです」と語っていました。(作成:平良)



4 わが校舎の魅力「便利でありがたい設備」

1 つ目は、霧が丘校舎にも大磯校舎にもある大きな人工芝のグラウンドです。部活や体育の時間でも使用していますが、砂や土ではないので、晴れの日には寝っ転がっても制服が汚れることなくリラックスできます。大磯は FIFA 公認の人工芝グラウンドです。

2 つ目は冷水機です。冷水機があることによって水筒の水がなくなっても平気です。

3 つ目は自動販売機です。好きな飲み物も購入できるし、お弁当を忘れてもパンを購入できます。また、災害が起きた時の非常食の一部にもなるので、安心です。(作成:本吉)



1 学校祭報告

テーマ:努力を惜しまず、礼儀を忘れず、

希望をもって夢に向かえ!

10月25、26日に星槎祭(文化祭)が行われました。初日は修学旅行やサマースクール、SEISA ヤングチャレンジプロジェクトなどの宿泊行事の活動報告、2日目はゼミの体験、展示や有志のステージ発表、展示発表など様々な企画がありました。

生徒会役員もクイズ企画を行い、準備が大変でしたが星槎祭を盛り上げることができて嬉しかったです。



2 生徒会活動および地域イベント

8月9日に名古屋市港防災センターへ被災体験に行きました。火事体験、伊勢湾台風の3D体験、地震体験の3つを体験し、防災訓練の事前学習として全校生徒に体験報告を行い、防災意識が高まるように呼びかけました。私たちの地域は過去に大きな災害がありましたが、時間の経過と人々の努力により今の都市へと復興し、災害があったことが風化されています。しかし、南海トラフ地震臨時情報が出されたこともあり、今まで以上に防災意識を持ち生活していきます。

3 部活動報告

我が校のバドミントン部の部員数は24人です。バドミントン部では火曜日から金曜日の週4回、大会に向けて日々練習を重ねています。主に年3、4回大会に出場しています。最近では、愛知県中学生チャレンジ大会に出場し、トーナメント3回戦まで勝ち進むことができました。おしくも入賞は逃してしまいましたが、全力で取り組むことができました。

次の大会では、全員2回戦まで勝ち進むことを目標にしています。他にも日々の練習で体力をつけるだけでなく練習の構成を考えるなど、体力では補えない点も意識して工夫しています。



4 わが校舎の魅力「ピアチューター制度」

我が校の魅力はピアチューター制度です。

ピアチューターとは「応援する人」という意味があります。ピアチューターの仕事は転入生や後輩、困っている人をサポートすることです。例えば、体験授業中に困っている人がいれば声をかけてサポートしています。ピアチューターになるには研修があります。研修ではグループワークを通じて、コミュニケーションスキルや相手の話を聞く力を勉強します。この学びは日々の学校生活にも役立っています。

生徒会もピアチューター同様、後輩の良い見本になれるように日々頑張っています。

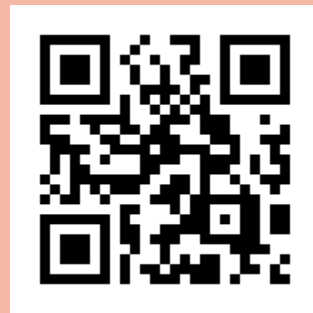


2024年度 全国生徒会会報 第2号 (No.42)

発 行 日 2024年12月31日
著 作 者 2024年度 星槎全国生徒会
発 行 者 星槎全国生徒会事務局



▲ 星槎全国会 HP



▲ 全国生徒会報